

## 平成 20 年度当初予算 施策別概要

### 3 2 2 地域安全対策の推進

(主担当部：警察本部)

- 32201 みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進 (警察本部)
- 32202 犯罪の徹底検挙と抑止のための活動強化 (警察本部)
- 32203 組織犯罪対策の推進 (警察本部)
- 32204 犯罪被害者支援対策の充実 (警察本部)
- 32205 県民の安全を守る活動基盤の整備 (警察本部)

#### < 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 犯罪や事故に対する不安を感じることなく、安心して暮らしている

#### < 施策の数値目標 >

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
刑法犯認知件数	目標値	-	27,000 件	25,000 件	24,000 件
	実績値	28,103 件	25,969 件	-	-

刑法犯 (道路上の交通事故に係る業務上 (重) 過失致死傷および危険運転致死傷を除く) について、1 年間に被害の届出や告訴・告発を受理等した件数 (三重県警察本部犯罪統計資料)。暦年 (1 月 ~ 12 月) で把握しています。

県の取組目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
凶悪犯の検挙率	目標値	-	77%	78%	80%
	実績値	76.5%	81.9%	-	-

凶悪犯 (殺人、強盗、放火、強姦) について、1 年間に認知した件数に占める検挙した件数の割合 (三重県警察本部犯罪統計資料)。暦年 (1 月 ~ 12 月) で把握しています。

#### < 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 県内の刑法犯認知件数は、2002 年 (平成 14 年) をピークに 5 年連続して減少するなど、数的には減少傾向が定着化しつつありますが、その総数は依然として高水準であるほか、ひったくりなどの街頭犯罪、空き巣などの侵入犯罪、振り込め詐欺など県民の身近で発生する犯罪や来日外国人等による組織犯罪が多発するなど、県民の体感治安に大きな影響を与えている現状にあります。
- ・ このような治安情勢を反映して、警察に寄せられる相談は、その内容も複雑・多様化しており、また、被害者支援等の要望が大幅に増加するなど、より迅速・的確かつきめ細かな対応が求められています。
- ・ このような現状において、犯罪の減少傾向を一層定着化させ、県民が「安全・安心」を実感できるかたちで治安を回復させることが、喫緊の課題です。

<平成20年度の取組方向>

犯罪が多発する地区を重点とした街頭パトロールや検挙活動を強化するとともに、地域住民、関係機関・団体等と一体となったさまざまな犯罪抑止対策を推進することにより、県民に不安感を与える街頭犯罪、侵入犯罪等の発生を抑止します。

また、業務の合理化・効率化の推進による警察力の現場へのシフト、警察の活動基盤である警察署・交番等の整備、捜査支援システムや装備資機材の充実など警察活動の補完措置を推進することにより、第一線警察力の強化をはかり、悪質・凶悪犯罪、組織犯罪の検挙向上をめざします。

さらに、自主防犯活動への積極的な支援、犯罪情報等の効果的な発信などを行うとともに、複雑・多様化する相談・要望に適切に対応するための体制の充実、民間の被害者支援団体が行う活動への積極的な支援など、県民の多様なニーズを的確に反映した警察活動を推進し、治安に対する県民の安心感を高めます。

<主な事業>

(重)生活安全センターとしての交番機能強化事業

【基本事業名：32201：みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進】

(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)

予算額： 106,855千円 125,186千円

事業概要：地域の治安拠点である交番の全てに交番相談員を配置し、地域住民からの相談等に適切に対応していくとともに、子ども等を見守る活動や、地域の犯罪情報を提供するなど、地域の「生活安全センター」としての交番機能を強化します。

(57人(全交番)配置予定)

警察署庁舎整備事業【基本事業名：32205：県民の安全を守る活動基盤の整備】

(第9款 警察費 第1項 警察管理費 4 警察施設費)

予算額： 891,441千円 1,895,539千円

事業概要：老朽、狭隘化した松阪警察署、鳥羽警察署について、警察を取り巻く環境の変化に対応できる警察署にするため、建設等を進めるほか、津南警察署については、県庁舎を利活用した改修を行うなど、警察署庁舎の整備を進めてまいります。(松阪警察署～建設工事、鳥羽警察署～用地造成工事等、津南警察署～改修工事を予定)

(重)犯罪抑止の最前線拠点整備事業

【基本事業名：32205：県民の安全を守る活動基盤の整備】

(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)

予算額： 149,577千円 132,644千円

事業概要：高齢化が進んでいる地区、子どもや女性に対する声かけ事案等が多く通学児童や学生が不安を抱えている地区などを対象に、犯罪抑止のための拠点となる交番・駐在所を緊急に整備します。(4箇所整備予定)

(重)捜査支援システムの整備事業

【基本事業名：32205：県民の安全を守る活動基盤の整備】

(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)

予算額： 128,207千円 110,812千円

事業概要：犯人をいち早く検挙し、被害者や地域住民の不安を早期に解消できるよう、犯罪が多発する地域の主要道路に捜査支援システムを整備します。

(6地点整備予定)

(舞) 外国人住民との共生社会づくり推進事業

【基本事業名：32201：みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進】

(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)

予算額： 1,598千円 1,400千円

事業概要：外国人の方々が安心して快適に暮らせる共生社会の実現に向けて、日本の法令やルールなどの情報発信に取り組みます。(重点4地区を中心に実施予定)

(重) 犯罪のないまちづくり活動支援事業

【基本事業名：32201：みんなで進める安全・安心まちづくり総合対策の推進】

(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)

予算額： 8,348千円 6,064千円

事業概要：地域住民や自主防犯団体等に対し、地域に密着したタイムリーな犯罪分析情報を発信することで、防犯意識の高揚と自主防犯活動の活性化をはかります。

(5地区拡大予定)